

耐 熱 食 器 の 試 作

窯業指導所

工 芸 部 大津 好満 鷲野谷 昇
安藤 康生

1・ 緒 言

例年による試作研究および業界の製品化努力により、耐熱食器も次第に市場へ定着し普及しつつある。そして、その製品の大半は、手ロクロ成形および機械ロクロ成形による鍋形のものであった。ところが、消費者のニーズも多様化を示し、より高品質のもの、又好みのはっきりした個性的な製品を選んで購入するようになってきた。耐熱食器もこの例外にもれない。

成形法については、従来の手法以外にも鋳込成形、セラローラー・マシンによるタタラ成形を用いて、より高品質生産を計り、これに伴ない様々の器形の耐熱食器のデザインが可能となり、本年度は以下に示す品種の製品を立案しデザイン試作した。

2. 内 容

2.1 耐熱土鍋

このサイズの土鍋は既に製品化されてきたものであるが、今回は使用に際してより使い易く又シンプルな形に、デザインすることとした。

素 地 ペタライト質耐熱素地

成 形 機械ロクロ成形(蓋ハンドルー鋳込成形、ボディハンドルー押型成形)

柚 薬 耐熱赤柚(内掛ー耐熱オレンジ柚)

焼 成 ガス炉, 1220 -OF

2.2 耐熱寸胴土鍋

煮込み専用鍋とすることで、耐熱土鍋の機能をより活性化し、グルメ指向、プロ用道具趣味の購買にターゲットをしばった製品としてデザイン試作した。

素 地 ペタライト質耐熱素地

成 形 機械ロクロ成形(蓋・ボディハンドルー押型成型)

柚 薬 耐熱赤・黒柚(内掛ー耐熱オレンジ柚)

焼 成 ガス炉, 1220 -OF

2.3 耐熱薬用土瓶

従来は機械ロクロ成形によっていたが、製品は重くデザイン上の制約も少なくなかった、これを鋳込成形に換えることにより改善した。

素 地 ペタライト質耐熱素地

成 形 排泥鑄込成形

柚 薬 耐熱オレンジ・赤・黒柚

焼 成 ガス炉, 1220 -OF

2.4 耐熱片手鍋

器外面にドンゴロス紋を施し,ハンドメイド感覚でクラフト調にデザインし楽しいプチ鍋とした。

素 地 ペタライト質耐熱素地

成 形 排泥鑄込成形

柚 薬 耐熱オレンジ柚

焼 成 ガス炉, 1220 -OF

2.5 耐熱陶板

セラローラマシによる長尺のタタラ板に,ローラー紋のレリーフを施した。紋押しはフリーハンドで行うもので,数種ローラーを使いわけることにより,自由でリズムカルなパターンを手軽に表現できた。

素 地 ペタライト質耐熱素地

成 形 セラローラマシによるタタラ成形(ハンドルー押型成形)

柚 薬 耐熱黒・オレンジ柚

焼 成 ガス炉, 1220 -OF

3. 結 言

試作品は 10 月に実施した所内展示会にて発表し,関係業界への普及,定着指導をはかった。耐熱陶板のみは 6 月から開催される全国陶磁器試験研究機関作品展へ出品発表した。

なお,耐熱土鍋,耐熱寸胴土鍋,耐熱土瓶および耐熱陶板は関係業界により商品化され市販されている。

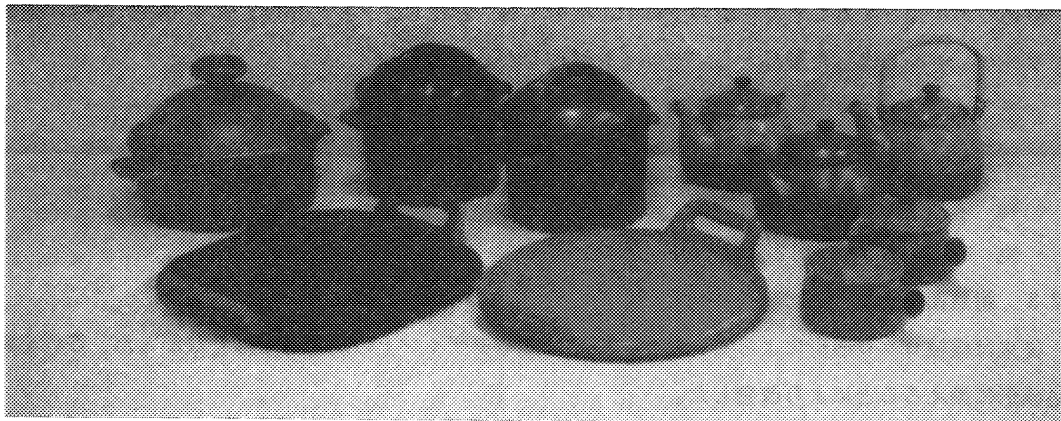


写真 1 耐 熱 食 器 各 種